

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	体育活動中の事故防止に関する調査研究		<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度		<b>担当課室</b>	参事官(体育・青少年スポーツ担当)		参事官 長登 健		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	XII-1 子どもの体力の向上				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第14条、第17条		<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	学校における体育活動中の事故については、死亡等件数は小学校、中学校及び高等学校いずれも概ね減少傾向にあるが、今後の体育活動中で事故をなくすため、これまで発生した事故の事例を分析することにより、体育の授業や運動部活動中に発生する事故の防止を図る。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	体育の授業や運動部活動中に発生する事故を防止するための事例研究を行うための協力者会議の開催や、啓発資料の作成等を実施する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算			19.2			
		繰越し等			-			
		計			19.2			
	執行額			14.0				
	執行率(%)			72.9%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	学校における事故の発生件数の集計には時間を要するため、指標として示すことは不可能である。		成果実績	—	—	—	—	—
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	体育活動中の事故防止に資するため、啓発資料を配付する学校数		活動実績 (当初見込み)	学校数	—	—	10,712 ( )	— ( )
<b>単位当たりコスト</b>	1,307(円/校)		算出根拠	単位当たりのコスト=平成23年度執行額14.0百万円/啓発資料の配付学校数10,712校				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
				平成23年度限りで廃止				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<p>当事業については、スポーツ基本法やスポーツ基本計画において、スポーツ事故の防止について明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。学校体育の円滑な実施といった目的を実現するためには、国が総合的に推進していく必要がある。</p> <p>当初、小学校から大学までに啓発資料を送付する予定であったが、有識者会議での議論を踏まえ、学校における体育活動のうち、23年度は翌年度からの武道必修化に伴う柔道の授業に係る啓発資料を作成し、全国の中学校に配付することとしたことに伴い、配布部数が減少したため、不用率が高くなった。</p>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<p>支出(委託)先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)を実施しており、その妥当性や競争性を確保している。</p> <p>また、委託契約の締結に当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックしている。</p>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<p>当初、小学校から大学までに啓発資料を送付する予定であったが、有識者会議での議論を踏まえ、学校における体育活動のうち、23年度は翌年度からの武道必修化に伴う柔道の授業に係る啓発資料を作成し、全国の中学校に配付することとした。</p> <p>また、本事業で得られた成果物については、教育関係機関を始め、広く一般にも利用できるよう、配布やホームページに掲載するなどの工夫を行う予定である。</p>
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>23年度限りで廃止。</p> <p>・啓発資料の内容を有識者会議での議論を踏まえ、当初の目的であった「体育活動中の事故防止」の観点から、24年度から実施される武道必修化に伴う、特に「柔道の授業に関する事故防止」の啓発資料に見直したことは、他の武道に比べ事故が多いとされる柔道を授業に組み入れるに当たって、優先すべき取り組みとして必要であったと認められる。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>本事業は、平成24年度からの武道必修化に伴い、学校における今後の体育活動中の事故をなくすため、これまで発生した事故の事例を分析することにより、体育の授業や運動部活動中に発生する事故の防止を図る目的で協力者会議の開催や、啓発資料の作成等を実施する事業であり、平成23年度をもって廃止している。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○教育振興基本計画について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/">http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/</a></p> <p>○スポーツ振興基本計画について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</a></p> <p>○スポーツ立国戦略について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a></p> <p>○スポーツ基本計画について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新23-0075

※平成23年度実績を記入

文部科学省 14.0百万円

諸謝金 0.5百万円  
職員旅費 0.1百万円  
委員等旅費 2.7百万円  
庁費 3.2百万円 を含む。

（ 体育の授業や運動部活動中に発生する事故を防止するための事例研究を行うための協力者会議の開催や、啓発資料の作成等を実施する。 ）

【一般競争入札・委託】↓

A. (株)三菱総合研究所:  
7.5百万円

（ 諸外国における学校の体育活動等で発生した事故に関するデータやその予防策に関する情報に関する調査を行う。 ）

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.(株)三菱総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員人件費	5.7			
雑役務費	報告書取りまとめ	1			
その他	消耗品、旅費、諸謝金、印刷製本費	0.1			
一般管理費	上記経費の10%	0.7			
計		7.5	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社三菱総合研究所	学校における体育活動中の事故について事例を分析し、今後の対処方法等について調査研究を行う。	7.5	1	99.9
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					